

最後に

今回の研修会が私にとってユース審判員としての最後の活動となりました。少し前にユース審判員として活動を始め、今まで選手としてしかサッカーに関わってこなかった私が正直、ここまで審判に夢中になるとは思ってもみませんでした。しかし審判活動を通して、オホーツク地区のサッカー関係者の皆様が私たちサッカーをする子どもたちのために御尽力下さる姿を知ることができ、今まで当たり前のようにサッカーが出来た環境に改めて感謝の気持ちが強まったと同時に、「審判員」という選手を“支える”立場にも魅力を感じるようになりました。最初は右も左も分からずいつも不安な気持ちで会場に向かっていた私が、ここまで審判を好きになることができ、そして改めてサッカーを大好きになれたのは、間違いなくオホーツクの皆さんの暖かな雰囲気や献身的なサポートのおかげです。本当にありがとうございます。

4月からオホーツクを離れ恵庭で活動します。新しい場所でも皆さんが私に気づかせてくれたように、少しでも多くの方々にサッカーの魅力を伝えていけるよう頑張ります。これからも私の活動を応援していただけると嬉しいです。またどこかで皆さんと活動できることを楽しみにしています。本当にありがとうございました！

秋山 心音

